

ポツシュT 作り方



■半袖・長袖・バルーンスリーブの3種類でお作りいただけるカットソーのパターンです。胸の切り替えを利用して隠れポケットが付けられます。

■すべて縫い代込みとなっておりますので、切り取ってそのままお使いいただけますが、一部重ね書きになっておりますので別の紙に写すかコピーするなどしてお使いください。

■「わ」の表記と指定の数字以外は縫い代1cmです。

■なるべくロックミシンの併用を推奨しますが、家庭用ミシンのみでも作製できます。

■説明文にある「端を処理します」とはロックミシンorジグザグミシンで端をかがることです。

■110~160cmまでは長めと短め2種類の袖丈のバルーンスリーブを記載しておりますが、70~100cmまでは短めの袖丈のみ、レディースM-L・L-LLサイズは長めの袖丈のみとなります。

※こちらのパターンを使用して作られた作品については、委託販売・ネットショップ・オークション等、個人の範囲内に限り自由に販売していただいて構いません。
※パターン及び仕様書自体の中古販売・複製したものの配布や販売は、固くお断りさせていただきます。
ご理解、ご協力の程宜しくお願い致します。

★出来上がり寸法(cm)

	70	80	90	100	110	120	130	140	150	160	M	L
着丈	32	35	38	41	44.5	48	51	54	57	60.5	62	65
身幅	30	32	35	37	40	42	44	46	48	50	52	54

※出来上がり寸法は型紙を計測したものです。

★必要用尺(cm) ※160cm幅、バ外袖のみ110cm幅

	70	80	90	100	110	120	130	140	150	160	M	L
共通下身頃 +下袖	25	30	30	35	35	40	40	40	45	45	50	50
半袖上身頃	20	20	20	20	20	25	25	25	25	30	35	35
長袖上身頃	20	20	40	40	40	50	50	60	60	60	70	70
バ上身頃	15	20	20	20	20	20	25	25	25	25	30	30
バ内袖	20	20	20	20	25	30	30	30	35	35	35	35
バ外袖	20	20	25	25	60	60	70	70	70	75	80	80
袖ゴム	21	22	22	23	24	25	26	27	28	29	33	36

※「バ」=バルーンスリーブ

※袖ゴムは6~8コールくらいが最適で、バルーンスリーブ1枚仕立てアレンジ時のみ使用します。記載の長さ×2本必要です。

※この他にポケット生地、スパン入りの付属ニットが幅×各20cmくらい必要です。

※生地の上方向・柄合わせがある場合はこれより多めに用意してください。

用意するもの

□ニット生地

薄手~中薄手のニット生地推奨
(天竺ニット、スムースニット、ミニ裏毛ニット、フライスニット、ジャガードニット等)

□布帛生地(一部のみ)

バルーンスリーブの外布には布帛もお使いいただけます。厚みのある生地ほどしっかりとしたバルーンになり、ローンやレース等の透け感のある素材もおすすめです。

□付属生地

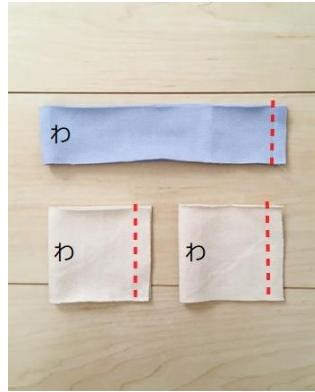
スパンテレコ、スパンフライス等

【半袖・長袖ver.】縫い方手順

★必要パーツ



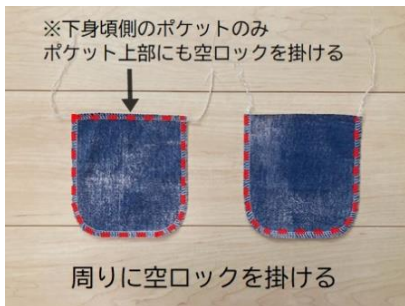
※長袖verはこの他に長袖用リブパーツも必要です。
※各合印(ポケットは左胸)、下身頃側ポケット裏面にカーブ線の印を付けておきます。



1. 襟リブと(長袖verのみ)袖リブを中表に半分に折り、輪になるよう端を縫い合わせます。
縫い代を割り、表が外に出るよう縦半分折っておきます。



2. 前後下身頃に下袖を中表に合わせ、縫い合わせて端を処理します。(前後計4箇所)



3. ポケット周りを空ロックorジグザグミシンでかがります。
下身頃側のポケット口のみ、上部をかがっておきます。
※ポケット口の接着芯は特に伸びやすい生地(ポケットと身頃ともかなり薄手の場合やフラインニット等の場合)でなければ特に必要ないと思います。
その他しっかりさせたい場合は貼ってください。



4. 上下身頃端を幅7mmの空ロックorジグザグミシンでかがります。
その際、上身頃には口をかがっていない方のポケットを合印で中表に合わせ、身頃と一緒に縫い込んでかがります。
※ジグザグミシンでかがる場合も、1cmでポケットを縫い合わせず、縫い代が7mmになるように縫ってください。



5. 口がかがってある方のポケットを下身頃合印に中表に合わせ、カーブ線をステッチします。



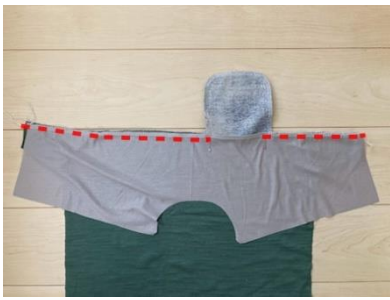
6. 上下身頃ともにポケットを外側に広げ、アイロンで押さえます。



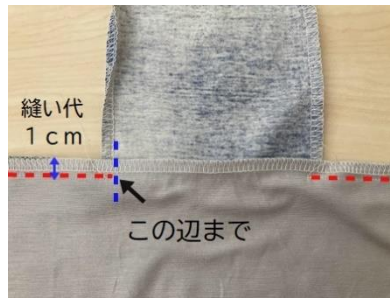
7. ポケットを外側に広げた状態で上下身頃を中表に合わせます。



8. ポケット端から1cmのところを、上下ポケットの段差が出来ないように合わせます。
画像は見やすいようめくってありますが、閉じてマチ針等で留めておきます。



9. 左右袖端からポケット端7mm位内側までを縫い合わせます。
※ポケット口は縫いません。



※ポケットのロックミシンの縫い幅あたりまでが目安です。
ポケット生地を一緒に縫い込まないように注意してください。



10. 縫い代をアイロンで割る場合、下身頃はポケットを下にした状態でアイロン。ポケット生地が表から見えないうち2~3mm程内側にずらして押さえてください。



11. 上身頃はポケットを下に向けた状態でアイロンをかけ身頃の縫い代を割ります。
※切り替えの縫い代(袖~袖まで)をステッチで押さえる場合は、下身頃は工程10の状態、上身頃は工程11の状態で端から2~3mmのところを押さえてください。(ポケットのみをステッチで押さえる場合も同様)



12. 裏側から身頃にポケット2枚を一緒に縫い付けます。



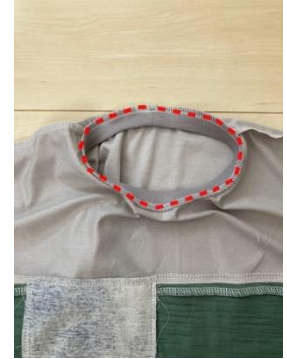
13. 表からポケット口両端にかんぬき止めで補強すると良いです(省略可)。あえて色を変えるとアクセントにもなります。
※ミシンにかんぬき止めの機能がない場合は、家庭用ミシンのジグザグ縫いを【幅2mm、長さ0.2~0.3mm】程度に設定しても出来ます♪調整が出来ない場合は手縫いでも。



14. 後身頃は、上身頃と下身頃~下袖を中表に合わせ、縫い合わせたと端を処理し、表からお好みでステッチをかけます。



15. 前後身頃を中表に合わせ、肩を縫い合わせて端を処理します。



16. 衿リブを身頃表側の首周りに縫い合わせ、端を処理します。
お好みで表側からステッチします。



17. 半袖verは袖端に空ロックorジグザグミシンをかけ、1.5cm折り返してステッチを掛けます。
(長袖verは省略、工程18へ)



18. 身頃を中表にして袖先から裾までを縫い合わせ、端を処理します。
長袖verはこのあとに袖リブを縫い付けます。
※レディースサイズ長袖は袖先の幅が大きいので少しギャザーを寄せてから袖リブを付けた方が良いです。



19. 裾端に空ロックorジグザグミシンをかけ、2cm折り返してステッチを掛けます。



20. 完成です(*^_^*)

【バルーンスリーブver】

縫い方手順

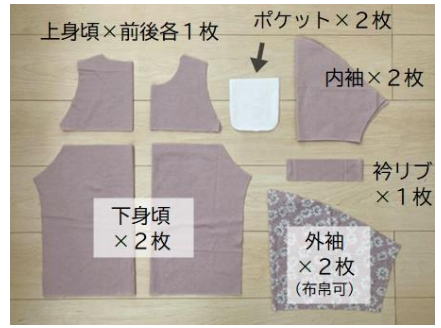


1. ポケットの付け方と前後身頃を縫い合わせるまでは「半袖・長袖ver縫い方」工程3~16を参照してください。

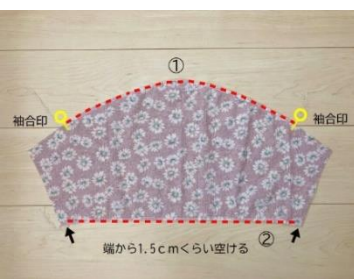


2. 身頃を中表に合わせて脇下を縫い合わせ、端を処理します。

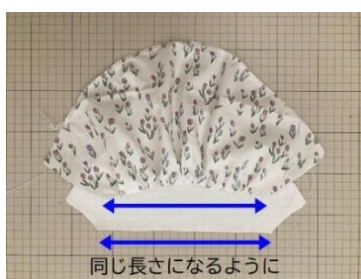
★必要パーツ



※2枚袖verの場合は、内袖はニット生地を使用してください。
※1枚袖verの場合は、内袖なしです。外袖にパターン端の三角部分を付けて裁断します。仕様書に記載の寸法の袖ゴムをご用意ください。



3. 外袖は、①袖合印～袖合印までと、②まっすぐな方の袖端(端から1.5cm位空けたところから)にギャザー寄せのための粗ミシンを2本かけます。後から抜かないのであれば粗めに設定した空ロックでもokです。



4. 外袖の真っ直ぐな方の袖端を、内袖と同じ長さになるようにギャザーを寄せます。



5. 工程4の外袖を内袖と中表に合わせ、縫い合わせます。縫い代は割っておきます。



6. 繋げた外袖と内袖を中表に半分折り、端を縫ってから縫い代を割ります。



7. 工程6で縫った部分の角度がきついため表に返した際に吊ってしまう場合は、外袖と内袖の縫い代部分に何力所か切り込みを入れておきます。



8. 両面が表になるように返し、内袖と外袖のカーブ部分を合わせます。内袖の寸法に合わせてギャザーを寄せ、内袖と外袖を仮縫いして止めておきます。



9. 身頃の中に外袖を中表になるように入れ、袖の中心と肩、袖合印をそれぞれ合わせます。※工程6で縫い合わせた側が脇下になる方向で入れます。



10. 縫い合わせた後、端を処理します。

★袖1枚仕立てアレンジ方法



①バルーン袖工程3までは同じですが、外袖のまっすぐな方の袖端は粗ミシンではなくかがるための空ロックをかけます。1.3cm幅で折り返してステッチをかけ、ゴムを通して両端を縫い止めます。



②中表に半分折り、袖下を縫い合わせて端を処理します。その後はバルーン袖工程9~と同じですが、こちらは身頃に入れてから合印を合わせ、アームホールの寸法に合わせて袖のギャザーを寄せます。



11. 半袖ver工程19を参考にして裾を縫い、表に返して完成です。